

平成24年度 学校要覧
常滑市立大野小学校



教育目標

校訓 和して進む 「和而進」

[めざす人間像]

- ・命を大切にし たくましく生きる子
- ・きまりを守り 礼儀正しい子
- ・なかよく助け合い 進んで働く子
- ・深く考え 自分から進んで学習する子
- ・豊かな心を持ち 学校・地域に奉仕する子

[経営方針]

「和の教育」 (なかよく心をつにして前に進む)
の具現化に努める

校長 和田 恵
PTA会長 相羽 真路
PTA OB会長 岩本 勉

479-0866

愛知県常滑市大野町10丁目70番地

TEL 0569-42-1011

FAX 0569-43-7268

E-mail ohnocho@tac-net.ne.jp

URL <http://www.tac-net.ne.jp/~ohnocho/>



大野小学校 校歌

作詞 山崎敏夫
作曲 水谷昌平

一、朝日に光る 伊勢の海
寄せてたゆまぬ 波を見て
楽しく学び そだちゆく
みんなの 大野小学校

二、みどりの丘に 通い来る
汐のかおりの なつかしさ
明るく強く 生きてゆく
みんなの 大野小学校

三、のびゆく町に 栄えあり
力きたえて 手をつなぎ
古きをしたい 新しく
みんなの 大野小学校

授業時間数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	/	/	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	/	/	90	105	105	105
生活	102	105	/	/	/	/
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	/	/	/	/	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
道徳	34	35	35	35	35	35
学級活動	34	35	35	35	35	35
総合的時間	/	/	70	70	70	70
外国語活動	/	/	/	/	35	35
計	850	910	945	980	980	980

日課表

	月	火	水	木	金	
8:25	始業					
8:30	朝会	職員打合せ ドリルタイム		スマイルタイム	職員打合せ 読書タイム	
8:40		朝の会				
8:50	第1時	1	6	11	15	20
9:35	(10)					
9:45	第2時	2	7	12	16	21
10:30	放課 (30分)					
11:00	第3時	3	8	13	17	22
11:45	(5)					
11:50	第4時	4	9	14	18	23
12:35	給食					
13:25	清掃					
13:40	昼放課					
13:55	第5時	21	22	23	24	25
14:40	(5)	帰りの会	(10)	(10)	帰りの会	(10)
14:45	第6時	一斉下校	26	27	移動	28
14:55					クラブ	
15:05	職員会議	帰りの会	帰りの会	委員会	帰りの会	
15:45	現職教育	課外活動 学級事務・校務事務		学年会議 各部会	課外活動 学級・校務事務	
16:10	休憩					
16:40	学級事務・校務事務等					
16:55						

過去10年間の児童数の変化 (各年度5月1日調べ)

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
男	169	178	179	174	175	173	185	180	165	157
女	163	172	169	171	161	155	146	138	125	124
計	332	350	348	345	336	328	331	318	290	281

<主な年間行事>

- 4月 入学式・始業式・PTA総会・家庭訪問
- 5月 ふれあい遠足・地震避難訓練
- 6月 ふれあい学級・修学旅行・風水害避難訓練
- 7月 個人懇談会・終業式
- 8月 野外教育活動・愛校作業
- 9月 始業式・東海地震引き渡し訓練・運動会
- 10月 学校公開・放課時地震避難訓練
- 11月 学習発表会・就学時健康診断
- 12月 個人懇談会・終業式
- 1月 始業式
- 2月 クラブ見学・学校公開
- 3月 6年生を送る会・卒業式・修了式

沿革の概要

- 明 6 旧大野小創立
- 25 大野尋常小学校
- 43 大野尋常高等小学校
- 昭 16 大野国民学校
- 22 大野町立大野小学校
- 27 給食開始
- 29 常滑市立大野小学校
- 34 伊勢湾台風による甚大な被害を受ける
- 35 大野小学校と三和西小学校を統合
現在地(旧大野中跡)に移転
- 校章制定
- 36 校旗樹立
- 41 校歌制定
- 屋内運動場竣工
- 46 北館竣工
- 49 プール竣工
- 50 南館竣工
- 61 校訓「和して進む」復活
- 62 校訓碑建立
- 平 2 学校図書館奨励賞受賞
- 6 全日本よい歯の学校最優秀校受賞
- 9 国際交流事業開始
- 10 「児童の健全育成と体力向上」で県
教育委員会より表彰
- 17 マレーシアと交流
- 18 安全ボランティア設立
- 19 タイと交流
- 心をむすぶ学校づくり推進
- 20 命を大切に育む教育
- 21 愛知県健康推進校審査に入選
- 22 メキシコと交流
- 23 東日本大震災により集団下校

大野小「和の教育」構想図

校訓「和して進む」

◎めざす人間像

- ・命を大切にして たくましく生きる子
- ・きまりを守り 礼儀正しい子
- ・なかよく助け合い 進んで働く子

- ・深く考え 自分から進んで学習する子
- ・豊かな心を持ち 学校・地域に奉仕する子

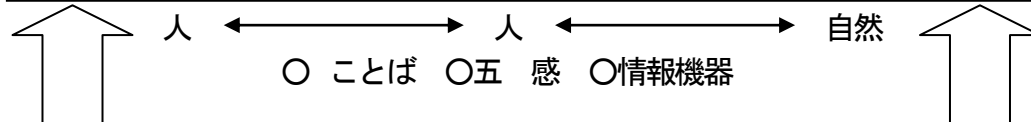
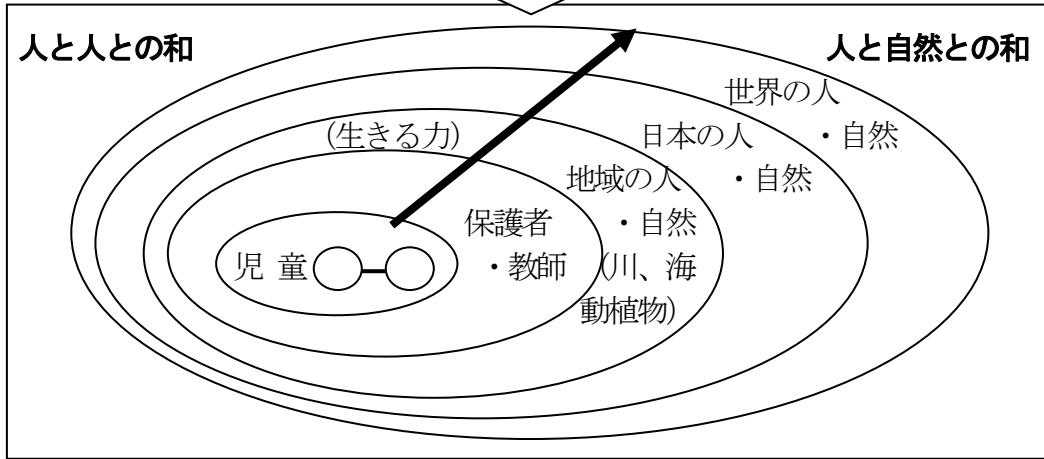
「和の教育」

校訓を具現化する教育の総称
なかよく心をつなげて、前に進む (調和・共生)

○ 児童の実態 →

○ 教師の願い →

←○地域・保護者の実態・願い



基礎となる力 : 言語力 <知> 思いやり・自学の心 <徳> 丈夫な体 <体>

各教科 ・ 道徳 ・ 総合的な学習 ・ 特別活動

計画・実践 ○全職員で取り組む体制 (気風・組織) づくり

評価 ○学校評価・授業評価システムの導入・開発

☆ 平成24年度の力点 ☆

新学習指導要領の全面実施に向けた取組

- 徳** … 思いやり・自立の心の育成 【あいさつ】
 - ・道徳教育、国際交流活動
- 知** … 言語活動の充実 【読書】
 - ・各教科における取組、図書館教育の推進
- 体** … たくましい心身の育成 【そうじ】
 - ・年間を通じた体力を高める活動

☆ 現職教育 ☆

伝え合い、学び合う子どもの育成
—教科の特性を生かした
言語活動の充実を通して—

大野小「和の教育」

1 「和の教育」の理念の実践

学級集団の中で学び合い、磨き合うことで子供は伸びる。話し合い、かかわり合う場を設定し、楽しく分かる授業を工夫している。



2 自然体験活動の充実

人は自然の中で大きく育つ。
本校の教育方針を「人と人との和」「人と自然との和」ととらえ、大野海岸での造形活動など豊かな大野の自然を活かした取り組みを行っている。



人と人との和
人と自然との和

本校では外国の小学校との交流活動を積極的におこなっている。

昨年度はメキシコのプリンストン校から6名の児童を派遣し、異国での交流を体験した。本年度は、インドのモンテソーリ小学校に派遣する計画である。



総合的な学習、生活科の授業でペア学年による交流活動、交流給食、遠足等を通し、仲良く助け合う子供の育成に励んでいる。また、地域の保育園に出かけて読み聞かせや合唱を披露している。

3 国際交流活動の推進

4 異学年、異校種間の積極的な交流

<学年学級児童数>

学年 組	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援			
	1	2	1	2	1		1	2	1	2	1	2	3組	4組		
児童 数	男	10	11	9	9	16		15	14	14	13	14	14	2	2	1 4 3
	女	12	11	12	12	17		11	11	9	9	11	12	1	2	1 3 0
	計	4 4		4 2		3 3		5 1		4 5		5 1		7		2 7 3

<教職員構成>

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 校長 和田 恵
教頭 深谷 文彦
教務主任 荒井 孝信
校務主任 木下 香代
主査 大岩 九一
1年1組 佐々木奈緒子
2組 山口 太吾 | 2年1組 木村 浩二
2組 大崎 香織
3年1組 花井 恵
4年1組 榎原千咲子
2組 土井 翔平
5年1組 武田真未子
2組 森岡 健 | 6年1組 白金 広志
2組 赤井 宏行
特別支援(3組) 公文 美貴
特別支援(4組) 林 史子
少人数指導 白田 敦子
養護教諭 鱈判 妙子
再任用教諭 皿井 教子 | 非常勤講師 北村 玲子
生活支援員 柴田 弘美
学校用務員 竹内 文江
市臨時職員 折戸美穂子
市臨時職員 角 和代 |
|--|--|---|--|